

## 令和3年度中村区区民アンケートの結果について調査の概要

中村区役所では、区民の皆さまのご意見などを行政サービスの向上や業務改善、今後の区政運営の参考にするため、今回アンケートを実施しましたところ多くのご意見をいただきありがとうございました。

このアンケート結果を活用し、中村区のより良いまちづくりに努めてまいります。

### 調査の概要

#### 1. 目的

区民の皆さまのご意見などを行政サービスの向上や業務改善、今後の区政運営の参考にするため実施します。

#### 2. 調査の地域

中村区の全域

#### 3. 対象者

中村区にお住まいの満18歳以上の男女2,500人（外国人を含む）

#### 4. 対象抽出方法

無作為抽出

#### 5. 調査方法

通達員により配布後、郵送にて回収

#### 6. 調査期間

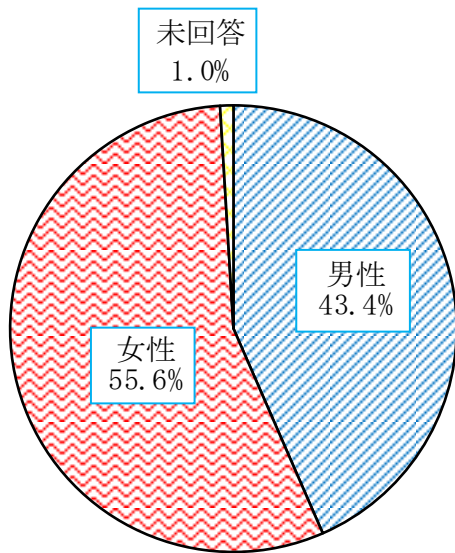
令和3年6月15日（火）～7月15日（木）

#### 7. 回答者数

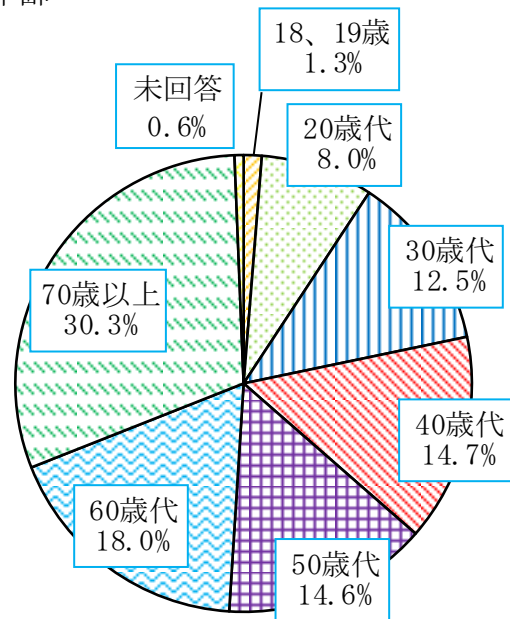
939人（回答率37.6%）

1 あなた自身のことについておたずねします。

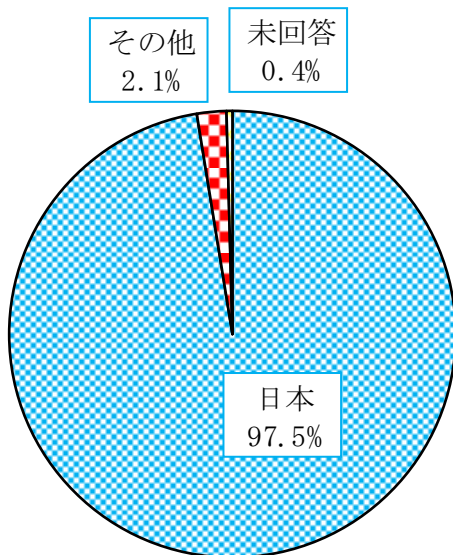
・性別



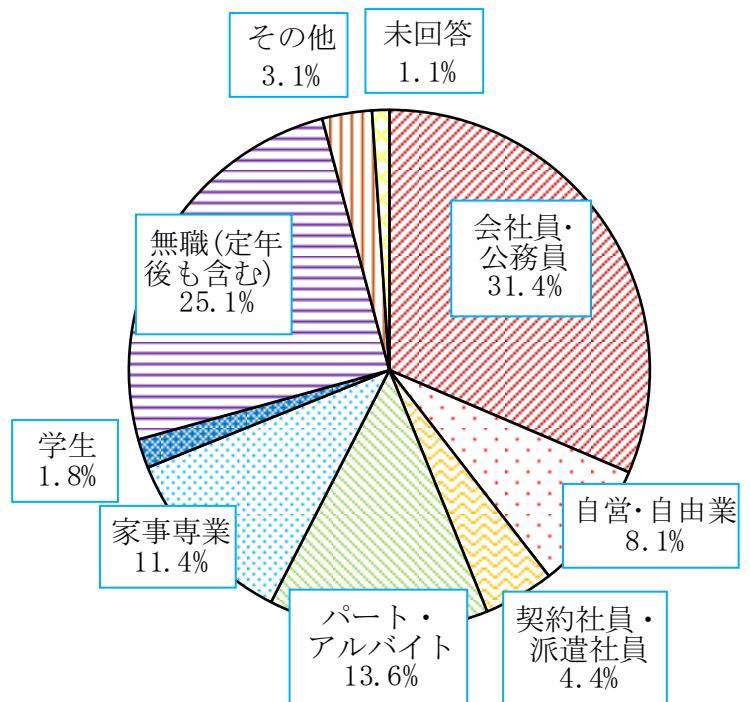
・年齢



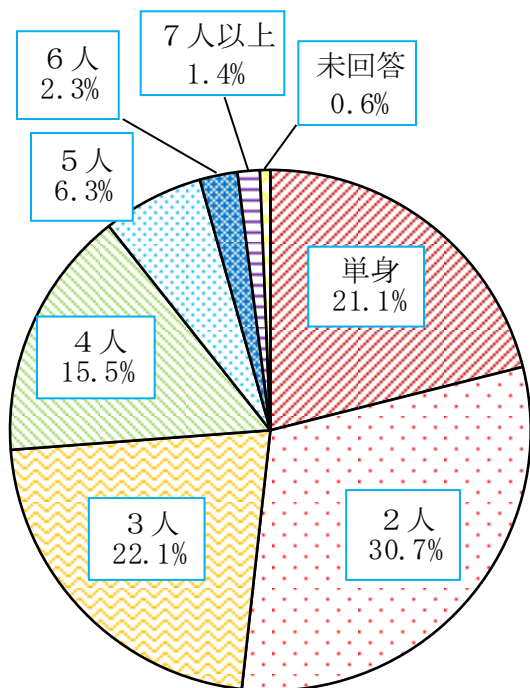
・国籍



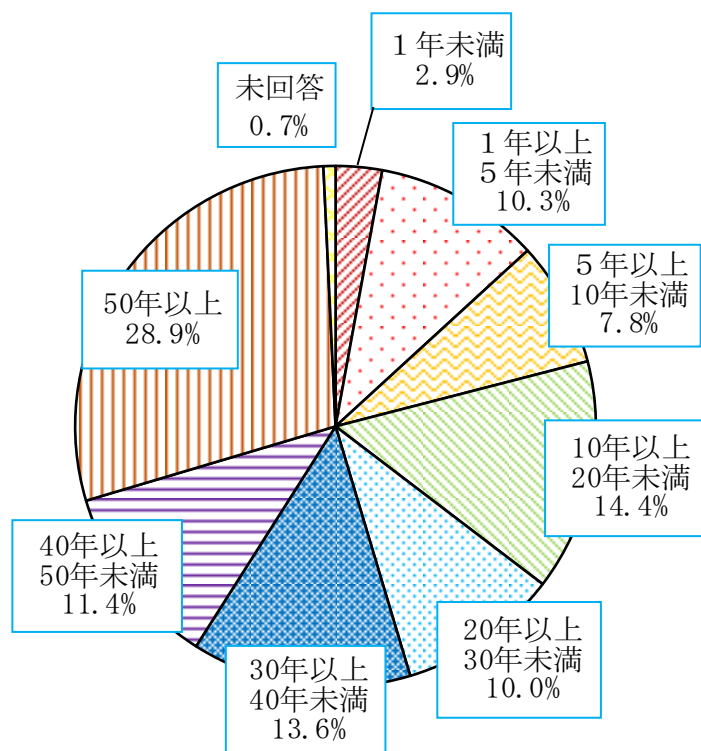
・職業



・家族人数



・居住年数



・居住学区

日比津	諏訪	稲葉地	稲西	中村	豊臣	本陣 (ほのか)	則武 (ほのか)	亀島 (ほのか)	新明 (笹島)
67名	30名	100名	31名	161名	28名	28名	34名	24名	8名
六反 (笹島)	牧野	米野	日吉	千成	柳	岩塚	八社	わからない	未回答
13名	35名	40名	47名	62名	54名	78名	46名	45名	8名

2 「中村区区政運営方針」についておたずねします。

○「中村区区政運営方針」は行政サービスや区民生活の向上をはかるため、下記の基本目標達成に向けた4つの柱をもとに、年度ごとに実施する取り組みなどをお示ししています。

基本目標 「夢」・「笑顔」・「やさしさ」あふれるまち中村区

基本目標達成に向けた4つの柱

I 安心・安全で快適なまち

- ・地域防災力の向上
- ・交通事故防止・犯罪防止などの啓発活動
- ・清潔で快適なまちづくり

II いきいきと暮らせる「支え愛」のまち

- ・安心して子育てができるまちづくり
- ・高齢者が安心して暮らせるまちづくり
- ・障害者が安心して暮らせるまちづくり

III 魅力と活力にみちた、愛着を感じるまち

- ・歴史、地域資源などの魅力にみちたまちづくり
- ・文化・芸術・スポーツ活動などの活力みちたまちづくり
- ・地域コミュニティの交流が盛んなまちづくり

IV 身近で信頼される区役所づくり

- ・窓口サービスの向上
- ・広報・広聴活動の充実

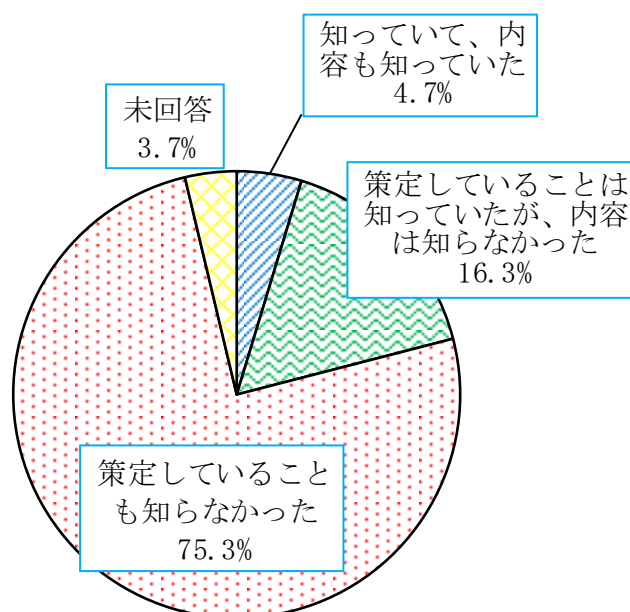
同封のパンフレットのほか、区政運営方針の取り組みの詳細な内容は、中村区ホームページ <http://www.city.nagoya.jp/nakamura/>でもご覧いただけます。

詳細はこちらからもご確認いただけます。



(1) 「中村区区政運営方針」策定の認知

問 2-1 このアンケートを記入するまでに、中村区役所が毎年「中村区区政運営方針」を策定していることを知っていましたか。(1つだけ○)

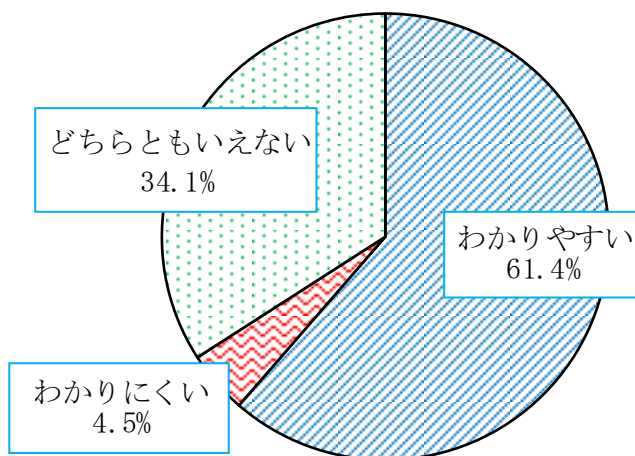


「中村区役所が毎年「中村区区政運営方針」を策定していることを知っていましたか」という質問に対して、「知っている、内容も知っていた」と回答された方は 4.7%で、「策定していることは知っていたが、内容は知らなかった」16.3%を合わせた 21.0%が策定を知っていました。一方、「策定していることも知らなかった」と回答された方が 75.3%と 7割以上を占めています。

## (2) 構成や内容のわかりやすさ

【問 2-1 で「1」とお答えの方におたずねします】

問 2-2 構成や内容などは分かりやすいものでしたか。(1つだけ○)

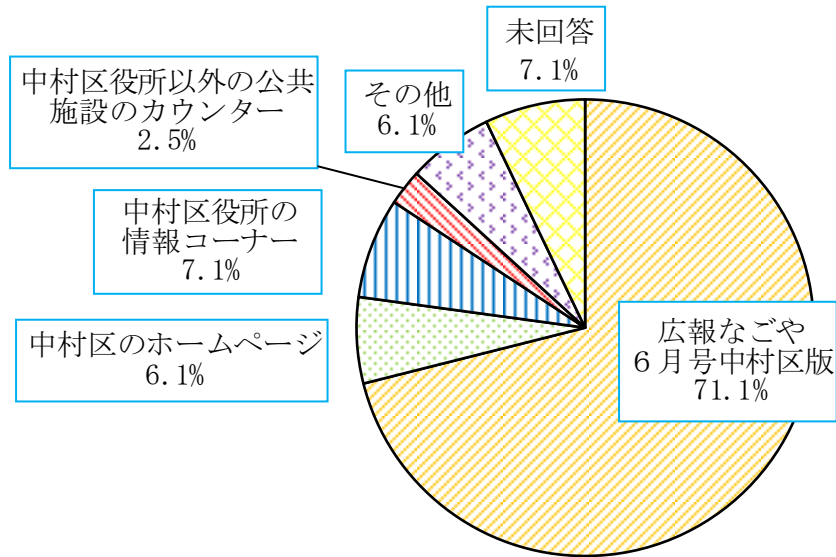


「中村区区政運営方針」の内容も知っていた方では、「構成や内容などは分かりやすいものでしたか」という質問に対して、「わかりやすい」と回答された方が61.4%と一番多く、次いで「どちらともいえない」34.1%で、「わかりにくい」は4.5%と少数でした。

### (3) 認知経路

【問 2-1 で「1」、「2」とお答えの方におたずねします】

問 2-3 どのような手段でお知りになりましたか。(1つだけ○)



「中村区区政運営方針」の策定を知っていた方では、「どのような手段でお知りになりましたか」という質問に対して、「広報なごや6月号中村区版」と回答された方が71.1%と一番多く、「中村区役所の情報コーナー」7.1%、「中村区のホームページ」6.1%、「中村区役所以外の公共施設のカウンター」2.5%の順でした。

「その他」では、「学区協議会」、「区民会議」などの回答がありました。

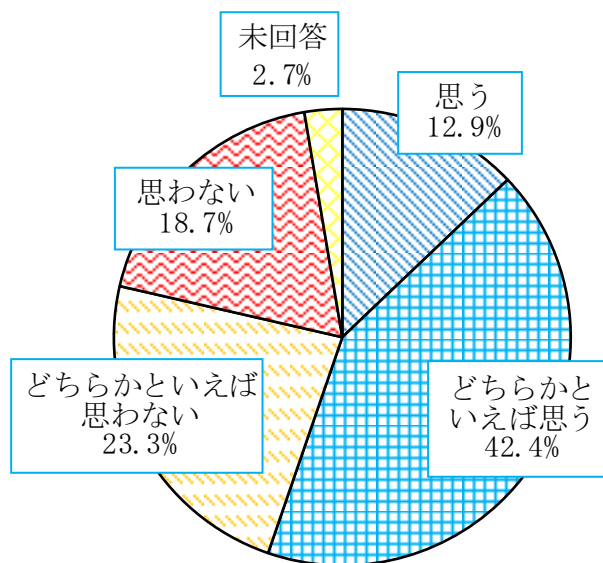
3 中村区の現状をどう思われているかおたずねします。

※「以前と比較して」の問いについては、おおむね5年前との比較でお答えください。なお、5年以上お住まいになっていない方はお住まいになられてからの比較でお答えください。

(1) 「安心・安全で快適なまち」についてお聞きします。

1) 防災意識の向上について

問 3-1 あなたは、中村区では以前と比較して※防災意識が高まったと思いますか。  
(1つだけ○)

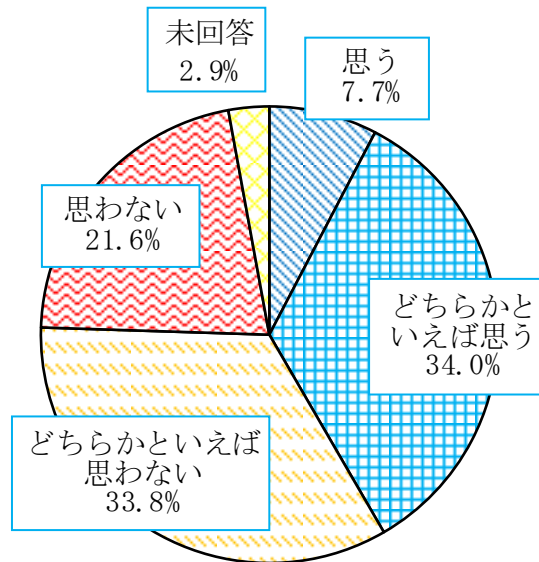


「中村区では以前と比較して防災意識が高まったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が42.4%で一番多く、「思う」12.9%を合わせた55.3%が、防災意識は以前より高まっていると肯定的に回答されていました。一方、「どちらかといえば思わない」23.3%、「思わない」18.7%を合わせた42.0%が否定的な回答をしていました。



2) 交通事故・犯罪の減少について

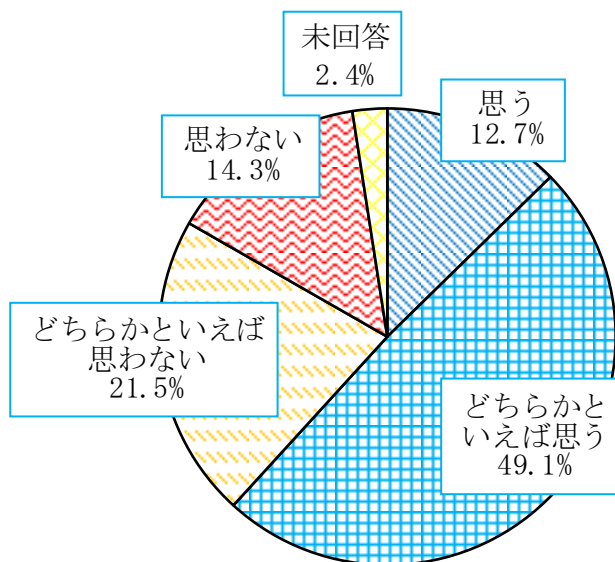
問 3-2 あなたは、中村区では以前と比較して※交通事故・犯罪が少なく安心して暮らせるようになったと思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して交通事故・犯罪が少なく安心して暮らせるようになったと思いますか」という質問に対しては、「どちらかといえば思う」と「どちらかといえば思わない」と回答された方が多く、ほぼ同数でした。そして、「思う」7.7%を合わせた41.7%が、肯定的に回答されていました。一方、「思わない」21.6%を合わせて55.4%と過半数が、否定的に回答されていました。

### 3) 清潔で快適な暮らしについて

問 3-3 あなたは、中村区では以前と比較して※清潔で快適に暮らせるようになったと思いますか。(1つだけ○)

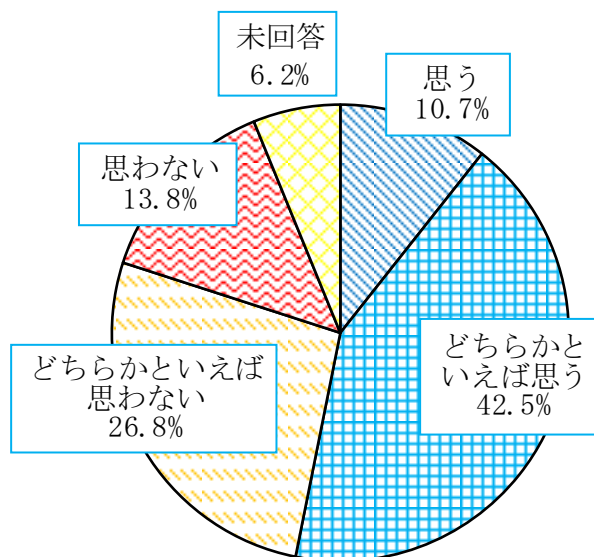


「中村区では以前と比較して清潔で快適に暮らせるようになったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が49.1%で一番多く、「思う」12.7%を合わせて61.8%と、6割以上が肯定的に回答されていました。一方、「どちらかといえば思わない」21.5%、「思わない」14.3%を合わせた35.8%が否定的な回答をしていました。

(2) 「いきいきと暮らせる『支え愛』のまち」についてお聞きします。

1) 子育てしやすいまちについて

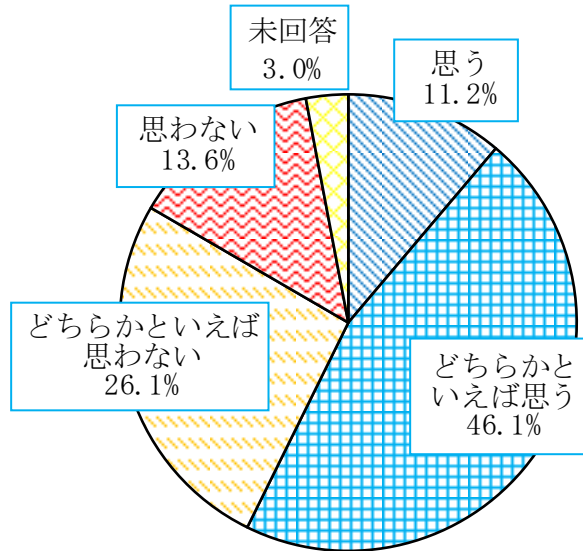
問 4-1 あなたは、中村区では以前と比較して※子育てしやすいまちになったと思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して子育てしやすいまちになったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が 42.5%で一番多く、「思う」10.7%を合わせた 53.2%が、肯定的に回答されていました。一方、「どちらかといえば思わない」26.8%、「思わない」13.8%を合わせた 40.6%が否定的な回答をしていました。

## 2) 高齢者が暮らしやすいまちについて

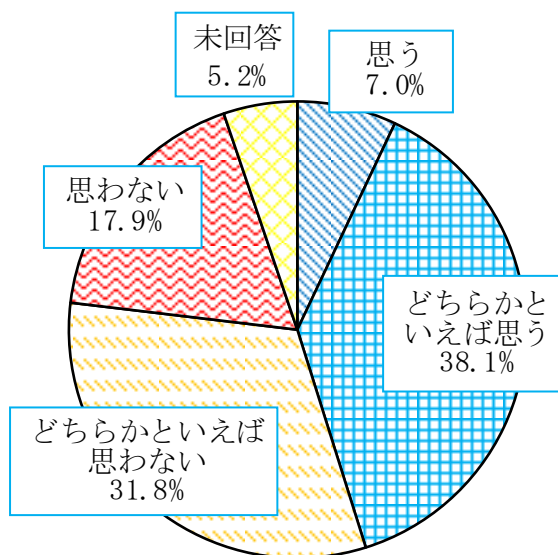
問 4-2 あなたは、中村区では以前と比較して※高齢者が暮らしやすいまちになったと思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して高齢者が暮らしやすいまちになったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が46.1%と一番多く、「思う」11.2%を合わせた57.3%が、肯定的に回答されていました。一方、「どちらかといえば思わない」26.1%、「思わない」13.6%を合わせた39.7%が否定的な回答をしていました。

### 3) 障害者が暮らしやすいまちについて

問 4-3 あなたは、中村区では以前と比較して※障害者が暮らしやすいまちになったと思いますか。(1つだけ○)

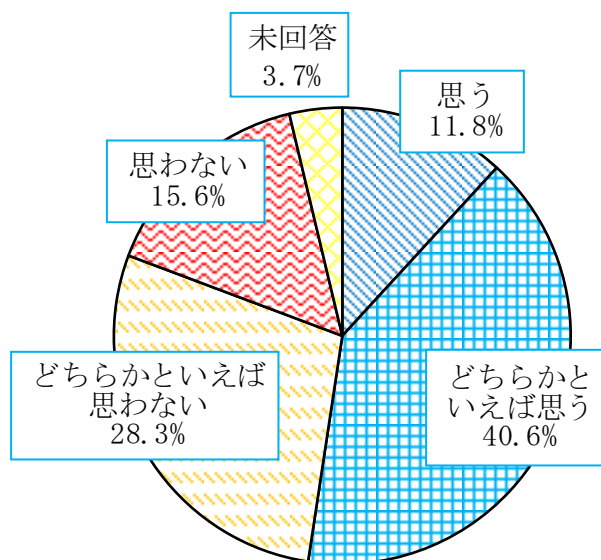


「中村区では以前と比較して障害者が暮らしやすいまちになったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が 38.1%で一番多く、「思う」7.0%を合わせた 45.1%が肯定的な回答をしているものの、「どちらかといえば思わない」31.8%、「思わない」17.9%を合わせて 49.7%と、半数が否定的な回答をしていました。

(3) 「魅力と活力にみちた、愛着を感じるまち」についてお聞きします。

1) 歴史と地域資源の活用について

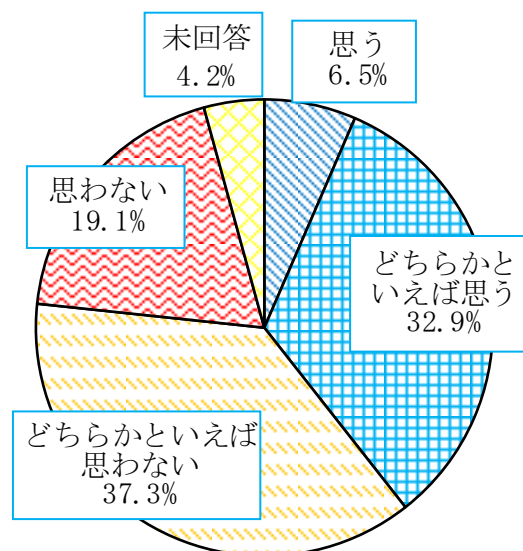
問 5-1 あなたは、中村区では以前と比較して※歴史と地域資源を活かしていると思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して歴史と地域資源を活かしていると思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が 40.6%と一番多く、「思う」11.8%を合わせた 52.4%が、肯定的に回答されていました。一方、「どちらかといえば思わない」28.3%、「思わない」15.6%を合わせた 43.9%が否定的な回答をしていました。

## 2) 生涯学習の活発さについて

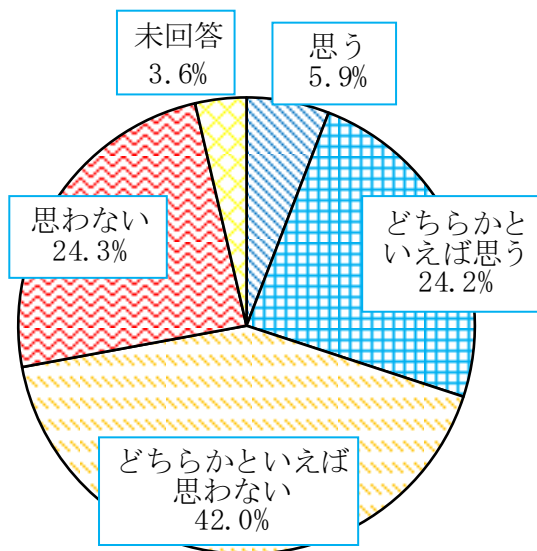
問 5-2 あなたは、中村区では以前と比較して※文化・芸術・スポーツ活動などの生涯学習が活発になったと思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して文化・芸術・スポーツ活動などの生涯学習が活発になったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思わない」と回答された方が**37.3%**と一番多く、「思わない」19.1%を合わせた56.4%が否定的な回答でした。一方、「どちらかといえば思う」32.9%、「思う」6.5%を合わせた39.4%が肯定的な回答をしていました。

### 3) 地域コミュニティの交流について

問 5-3 あなたは、中村区では以前と比較して※地域コミュニティの交流が盛んになったと思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して地域コミュニティの交流が盛んになったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思わない」と回答された方が 42.0%と一番多く、「思わない」24.3%を合わせ 66.3%と 7 割弱が、否定的な回答をしていました。一方、「どちらかといえば思う」24.2%、「思う」5.9%を合わせた 30.1%が肯定的に回答をしていました。



#### 4 中村区の取り組み等についておたずねします。

(1) 「安心・安全で快適なまち」の取り組みに関連してお聞きします。

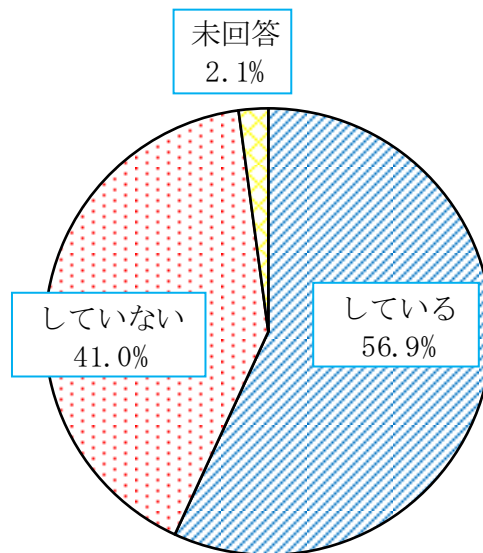
○中村区では大規模災害に備え、「公助」のほか、地域住民の「自助」、「共助」といった防災意識をより一層高めていく取り組みを進めています。

##### 1) 非常用持出品の携行について

問 6-1 あなたは、災害時に指定緊急避難場所※1に避難する際には、非常用持出品※2をもって避難することを意識していますか。(1つだけ○)

※1 指定緊急避難場所：命を守るため、災害の危険からまずは逃げるための場所

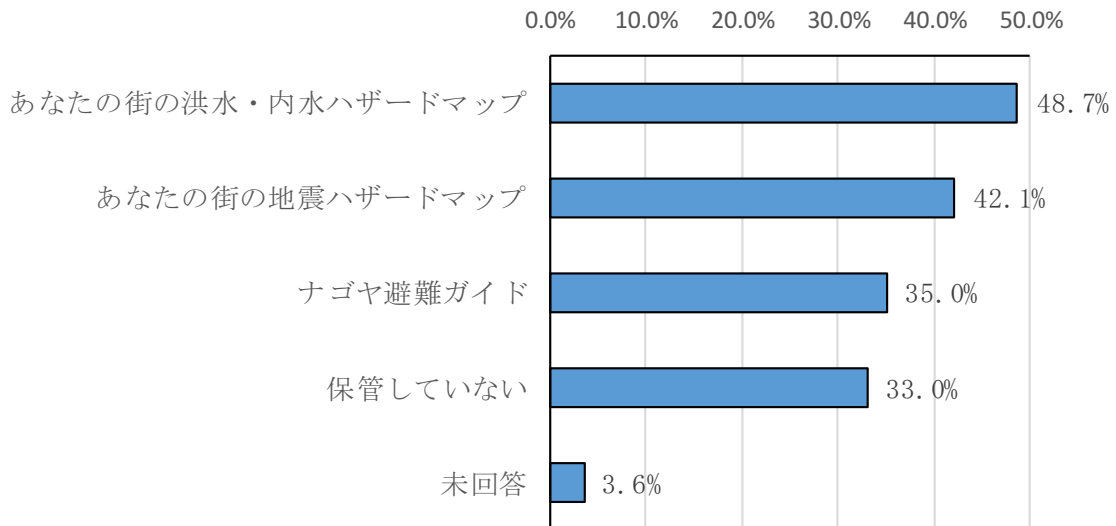
※2 非常用持出品：指定緊急避難場所や指定避難所などに避難をするときに持っていくもの  
(例)・3日分程度の食料、・常備薬(持病の薬含む)、・飲料水、・健康保険証・免許証の写し、  
・携帯用トイレ、・衣類(着替え)



「災害時に指定緊急避難場所に避難する際には、非常用持出品をもって避難することを意識していますか」という質問に対して、「している」と回答された方が56.9%と多く、6割弱を占めています。一方、「していない」と回答された方は41.0%でした。

## 2) 防災情報資料の保管について

問 6-2 名古屋市では防災に関する情報について以下のものを配布していますが、保管されていますか。(保管しているものすべてに○)

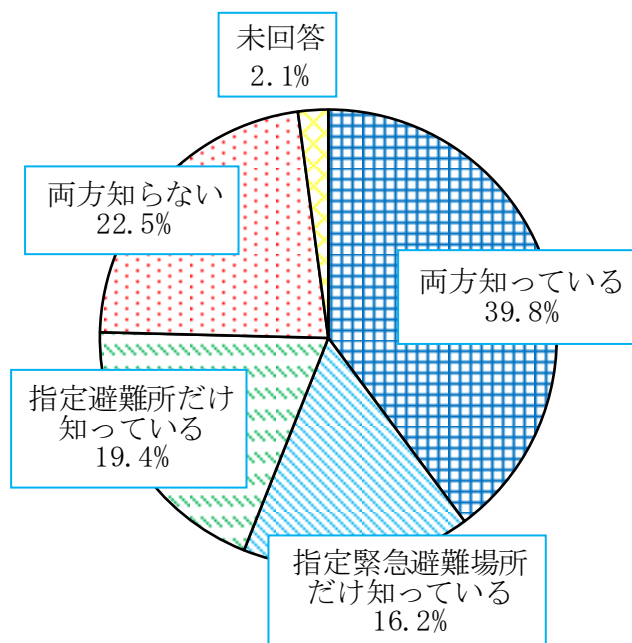


「名古屋市では防災に関する情報について以下のものを配布していますが、保管されていますか」という質問に対して、保管していた方は 63.4%であり、保管しているものは、「あなたの街の洪水・内水ハザードマップ」が 48.7%と一番多く、次いで「あなたの街の地震ハザードマップ」42.1%、「ナゴヤ避難ガイド」35.0%の順でした。一方、「保管していない」と回答された方は 33.0%でした。

### 3) 「指定緊急避難場所」「指定避難所」の認知

問 6-3 あなたは、お近くの「指定緊急避難場所」※1、「指定避難所」※3の場所を知っていますか。(1つだけ○)

※3 指定避難所：自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活を送るためのところ



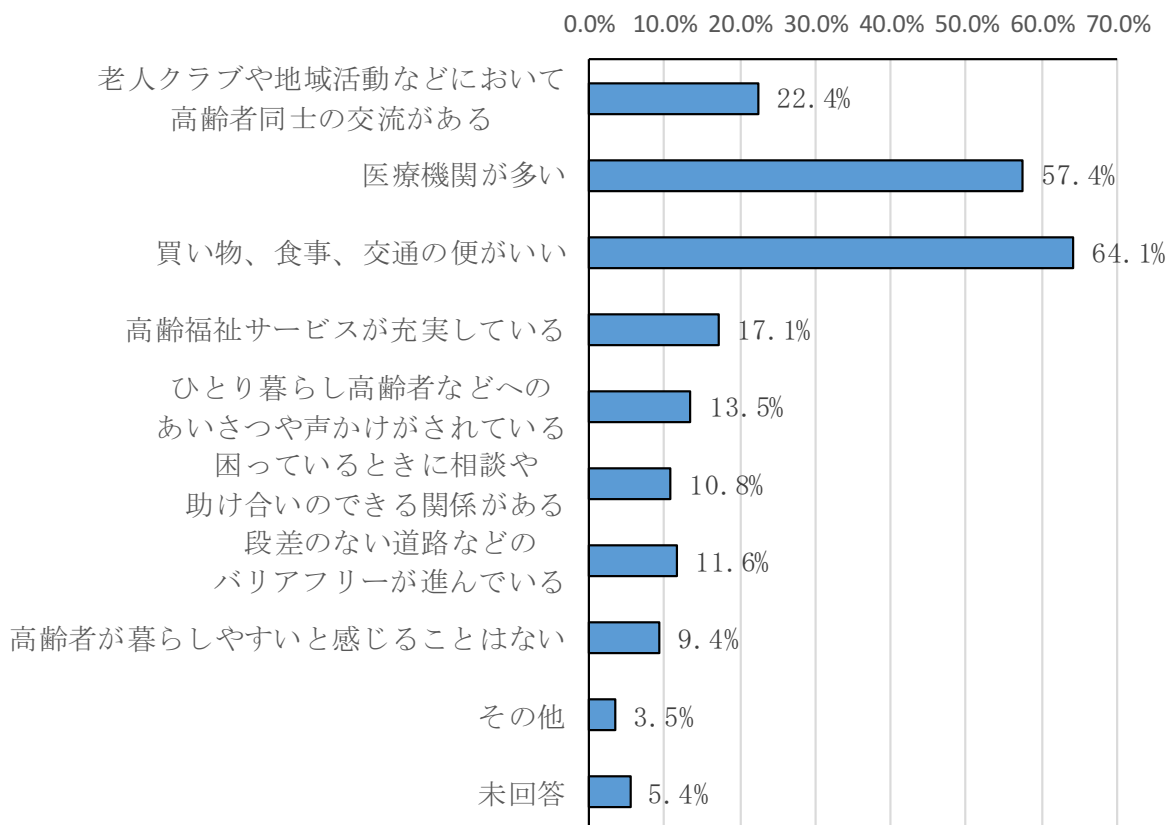
「お近くの「指定緊急避難場所」、「指定避難所」の場所を知っていますか」という質問に対して、「両方知っている」と回答された方が 39.8%で一番多くなっており、「指定避難所だけ知っている」19.4%を合わせた指定避難所の認知度は 59.2%と 6 割、「指定緊急避難場所だけ知っている」16.2%を合わせた指定緊急避難場所の認知度は 56.0%と 6 割弱でした。一方、「両方知らない」と回答された方は 22.5%でした。

(2) 「いきいきと暮らせる『支え愛』のまち」の取り組みに関連してお聞きします。

○中村区では高齢者が安心して暮らせるまちづくりのために、身近な居場所づくりや生きがいづくりなどの介護予防につながる施策に取り組んでいます。

### 1) 高齢者が暮らしやすいと感じるところ

問7-1 中村区のどのようなところに高齢者が暮らしやすいと感じますか。  
(あてはまるものすべてに○)

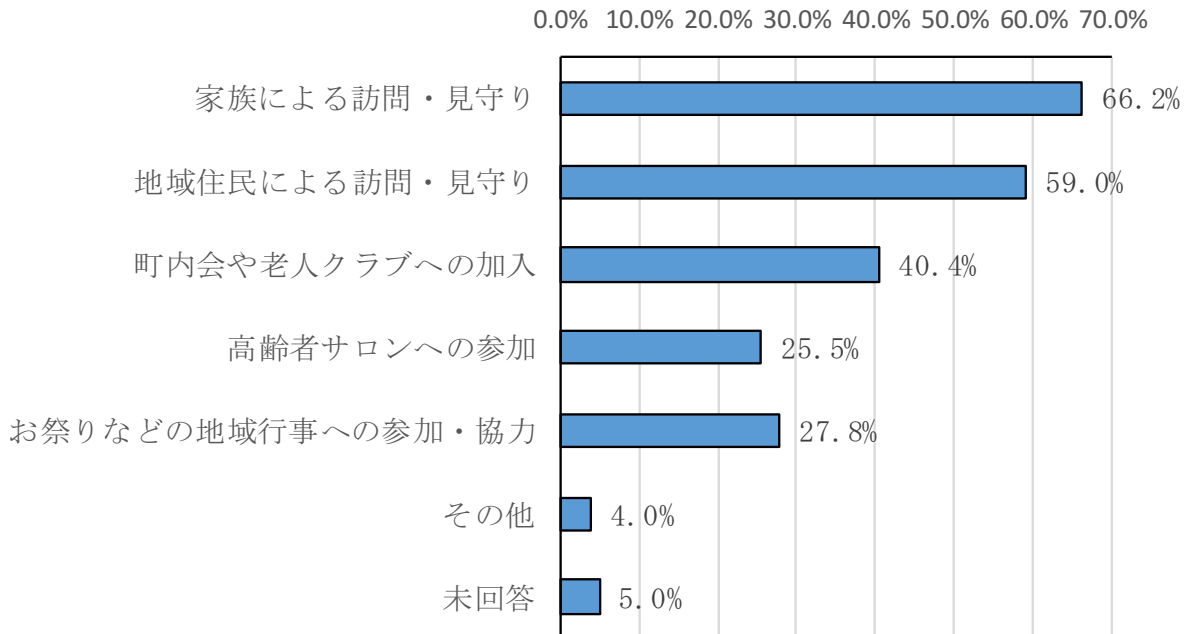


「中村区のどのようなところに高齢者が暮らしやすいと感じますか」については、「買い物、食事、交通の便がいい」と回答された方が64.1%と一番多く、次いで「医療機関が多い」57.4%でした。以下、「老人クラブや地域活動などにおいて高齢者同士の交流がある」22.4%、「高齢福祉サービスが充実している」17.1%、「ひとり暮らし高齢者などへのあいさつや声かけがされている」13.5%、「段差のない道路などのバリアフリーが進んでいる」11.6%、「困っているときに相談や助け合いのできる関係がある」10.8%の順でした。一方、「高齢者が暮らしやすいと感じることはない」と回答された方は9.4%でした。

「その他」では、「高齢者が多い」、「区役所での窓口対応の良さ」などの回答がありました。

## 2) 高齢者の孤立化を防ぐために必要だと思うこと

問 7-2 高齢者の孤立化を防ぐために必要だと思うことは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

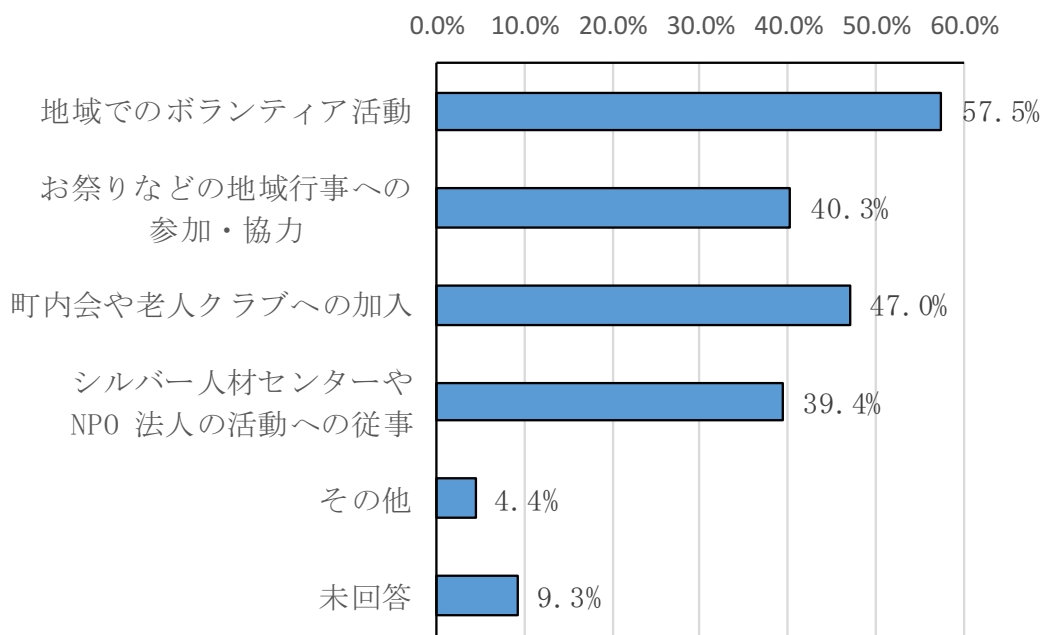


「高齢者の孤立化を防ぐために必要だと思うことは何ですか」については、「家族による訪問・見守り」と回答された方が 66.2%と一番多く、「地域住民による訪問・見守り」59.0%、「町内会や老人クラブへの加入」40.4%、「お祭りなどの地域行事への参加・協力」27.8%、「高齢者サロンへの参加」25.5%の順でした。

「その他」では、「公的な支援、見守り」、「自由に参加できるイベント、場の提供」などの回答がありました。

### 3) 高齢者の参加・活躍できる場

問 7-3 高齢者の参加・活躍できる場としてどのようなものがあると思いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

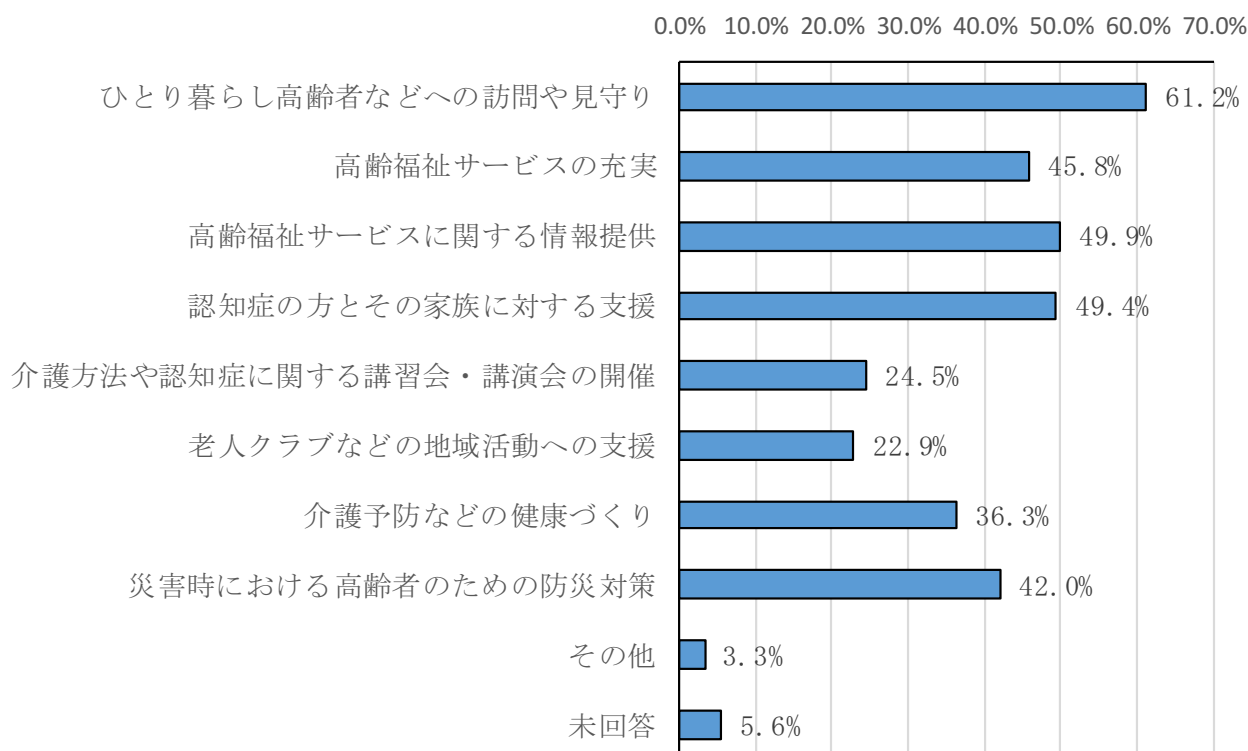


「高齢者の参加・活躍できる場としてどのようなものがあると思いますか」については、「地域でのボランティア活動」と回答された方が 57.5%と一番多く、「町内会や老人クラブへの加入」47.0%、「お祭りなどの地域行事への参加・協力」40.3%、「シルバー人材センターやNPO法人の活動への従事」39.4%の順でした。

「その他」では、「子供との関わり、小学校や幼稚園への訪問」、「経験など活かせる活躍の場、仕事」、「無料食堂」などの回答がありました。

#### 4) 高齢者が安心して暮らせるまちづくりに今後力を入れて取り組むべきこと

問 7-4 中村区の高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて、今後力を入れて取り組んでほしい、または取り組むべきと思われることは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)



「中村区の高齢者が安心して暮らせるまちづくりに関して、今後力を入れて取り組んでほしい、または取り組むべきと思われることは何ですか」については、「ひとり暮らし高齢者などへの訪問や見守り」と回答された方が61.2%と一番多く、「高齢福祉サービスに関する情報提供」49.9%、「認知症の方とその家族に対する支援」49.4%、「高齢福祉サービスの充実」45.8%、「災害時における高齢者のための防災対策」42.0%、「介護予防などの健康づくり」36.3%、「介護方法や認知症に関する講習会・講演会の開催」24.5%、「老人クラブなどの地域活動への支援」22.9%の順でした。

「その他」では、「ITを活用した高齢者見守りサービス」、「道路のバリアフリー化、信号・道路の表示を見やすく」、「自由に相談できる窓口の充実」などの回答がありました。

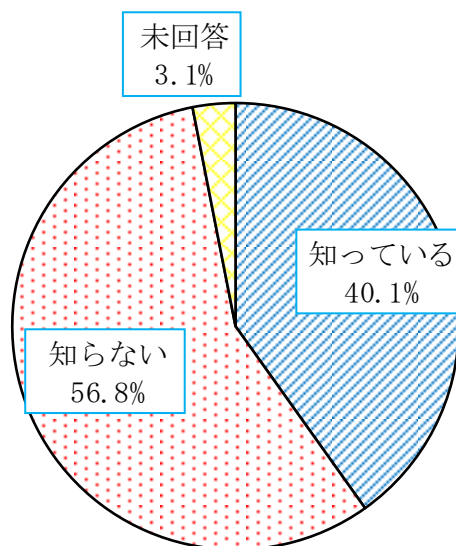
(3) 「魅力と活力にみちた、愛着を感じるまち」の取り組みに関連してお聞きします。

○中村区では「武将の生誕地中村」を全国に発信し、観光客の誘引、地域の活性化、区民の愛着・誇りの醸成に取り組んでいます。

### 1) 武将観光ロードの認知

問 8-1 あなたは、武将観光ロード「太閤秀吉功路 人生大出世夢街道」(名古屋駅から、中村公園までのルート) (以下 太閤秀吉功路) を知っていますか。(1つだけ○)

※ 武将観光ロード「太閤秀吉功路 人生大出世夢街道」



「武将観光ロード「太閤秀吉功路 人生大出世夢街道」(名古屋駅から、中村公園までのルート) を知っていますか」という質問に対して、「知っている」と回答された方が40.1%と4割であり、「知らない」と回答された方が56.8%と多く、6割弱を占めています。



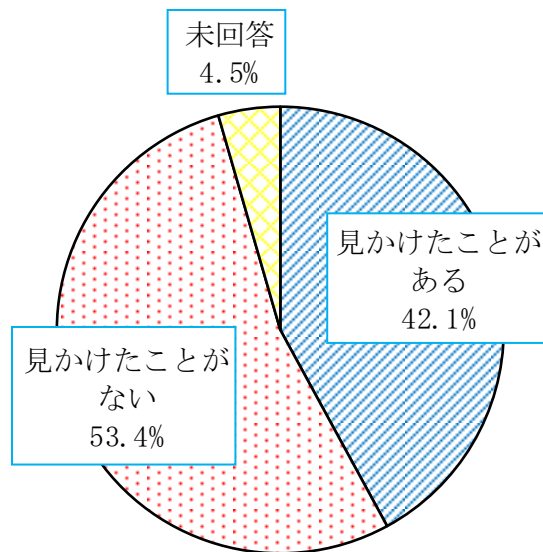
## 2) 太閤秀吉モニュメントとの遭遇経験

問 8-2 あなたは、太閤秀吉功路上に「太閤秀吉モニュメント」が設置されているのを見かけたことがありますか。(1つだけ○)

### ※太閤秀吉モニュメント

江戸時代に流行した「絵本太閤記」の挿絵をもとに、豊臣秀吉が生まれてから天下統一を果たすまでの大出世ストーリーが描かれたモニュメントを設置しています。

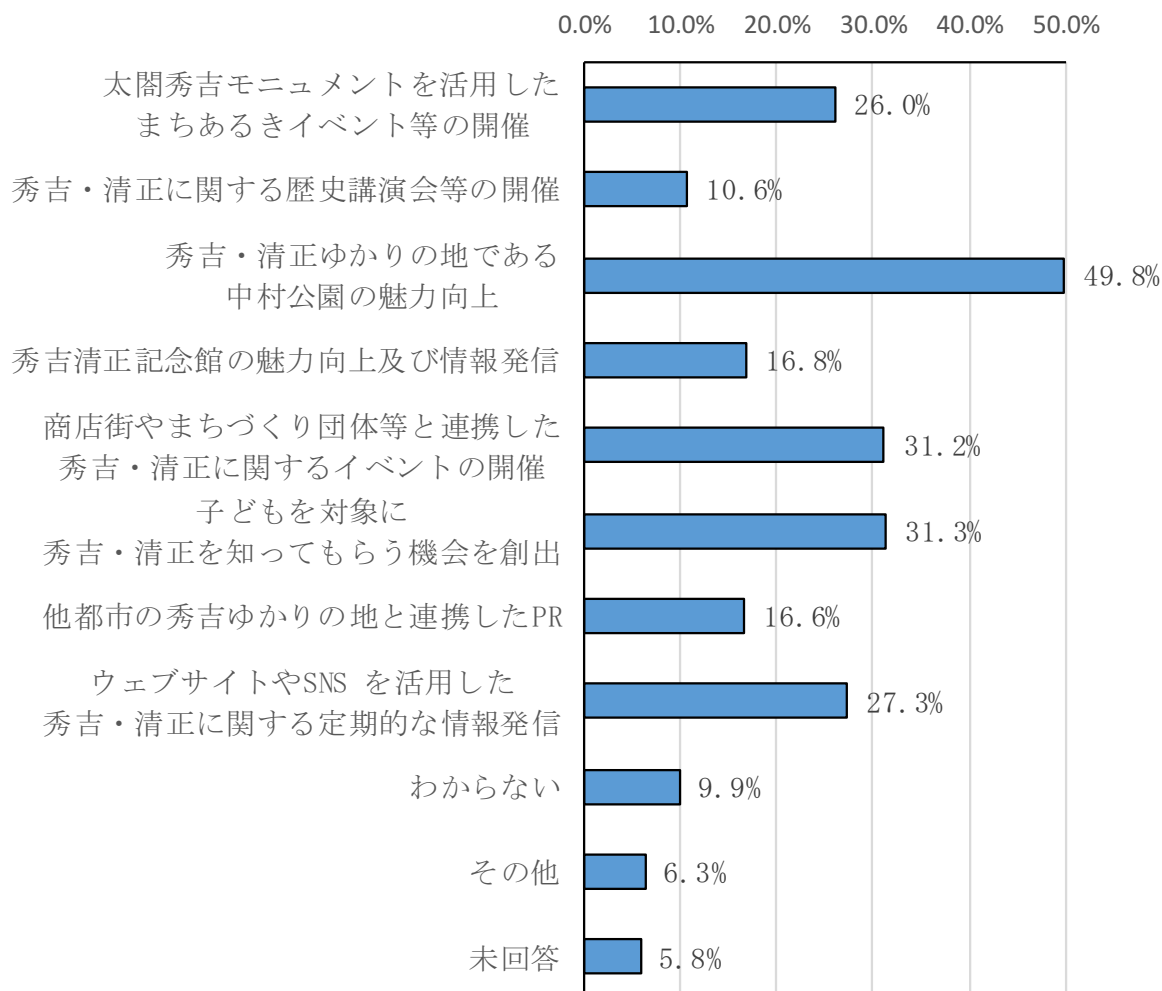
(令和3年6月時点 22基設置)



「太閤秀吉功路上に「太閤秀吉モニュメント」が設置されているのを見かけたことがありますか」という質問に対して、「見かけたことがある」と回答された方が42.1%と、4割強であり、「見かけたことがない」と回答された方が53.4%と多く、過半数を占めています。

3) 「武将の生誕地中村」の周知、区民の愛着等につなげるために必要な取り組み

問 8-3 「武将の生誕地中村」を多くの方に知ってもらい、地域の活性化、区民の愛着・誇りの醸成につなげていくためには、こういった取り組みが必要だと思いますか。(3つまで○)



「武将の生誕地中村」を多くの方に知ってもらい、地域の活性化、区民の愛着・誇りの醸成につなげていくためには、こういった取り組みが必要だと思いますか」については、「秀吉・清正ゆかりの地である中村公園の魅力向上」と回答された方が 49.8%と一番多く、「子どもを対象に秀吉・清正を知ってもらう機会を創出」31.3%、「商店街やまちづくり団体等と連携した秀吉・清正に関するイベントの開催」31.2%、「ウェブサイトやSNS を活用した秀吉・清正に関する定期的な情報発信」27.3%、「太閤秀吉モニュメントを活用したまちあるきイベント等の開催」26.0%、「秀吉清正記念館の魅力向上及び情報発信」16.8%、「他都市の秀吉ゆかりの地と連携したPR」16.6%、「秀吉・清正に関する歴史講演会等の開催」10.6%の順でした。

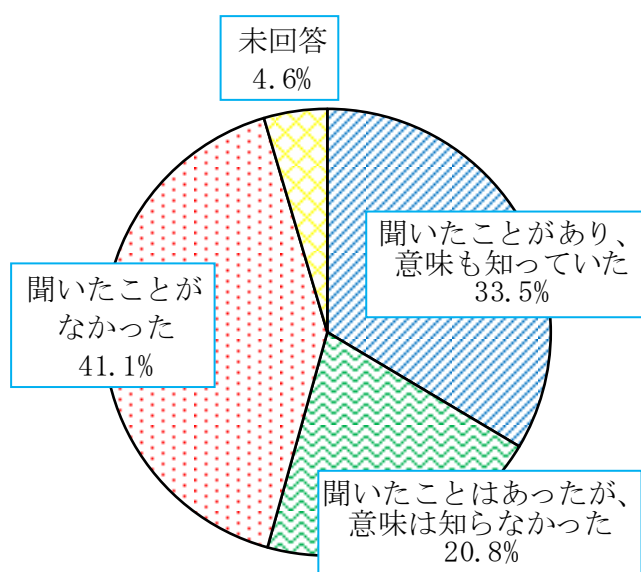
「その他」では、「映画・ドラマ・アニメ化、タイアップ」、「銅像の設置」などの回答がありました。

(4) 「多文化共生」についてお聞きします。

○多文化共生とは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共にしあわせに生きていくことです。中村区においても、外国人市民が急増する中、「多文化共生」を推進していきたいと考えております。

1) 「多文化共生」という言葉の認知

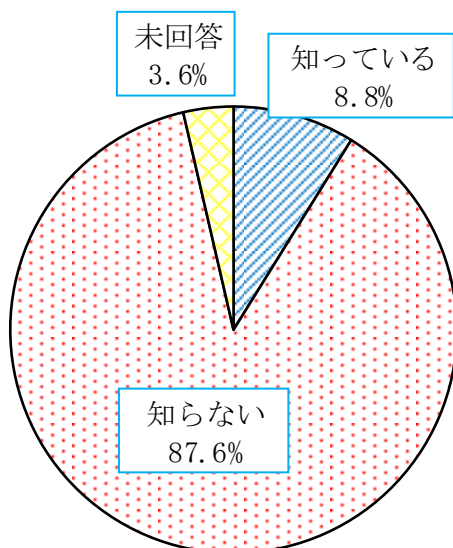
問 9-1 あなたは「多文化共生」という言葉を知っていましたか。(1つだけ○)



「多文化共生」という言葉を知っていましたか」という質問に対して、「聞いたことがあります、意味も知っていた」と回答された方が 33.5%であり、「聞いたことはあったが、意味は知らなかった」20.8%を合わせて 54.3%と過半数が聞いたことがあると回答されました。一方、「聞いたことがなかった」と回答された方は 41.1%でした。

## 2) 中村区役所の情報コーナーに外国人対応スタッフ配置の認知

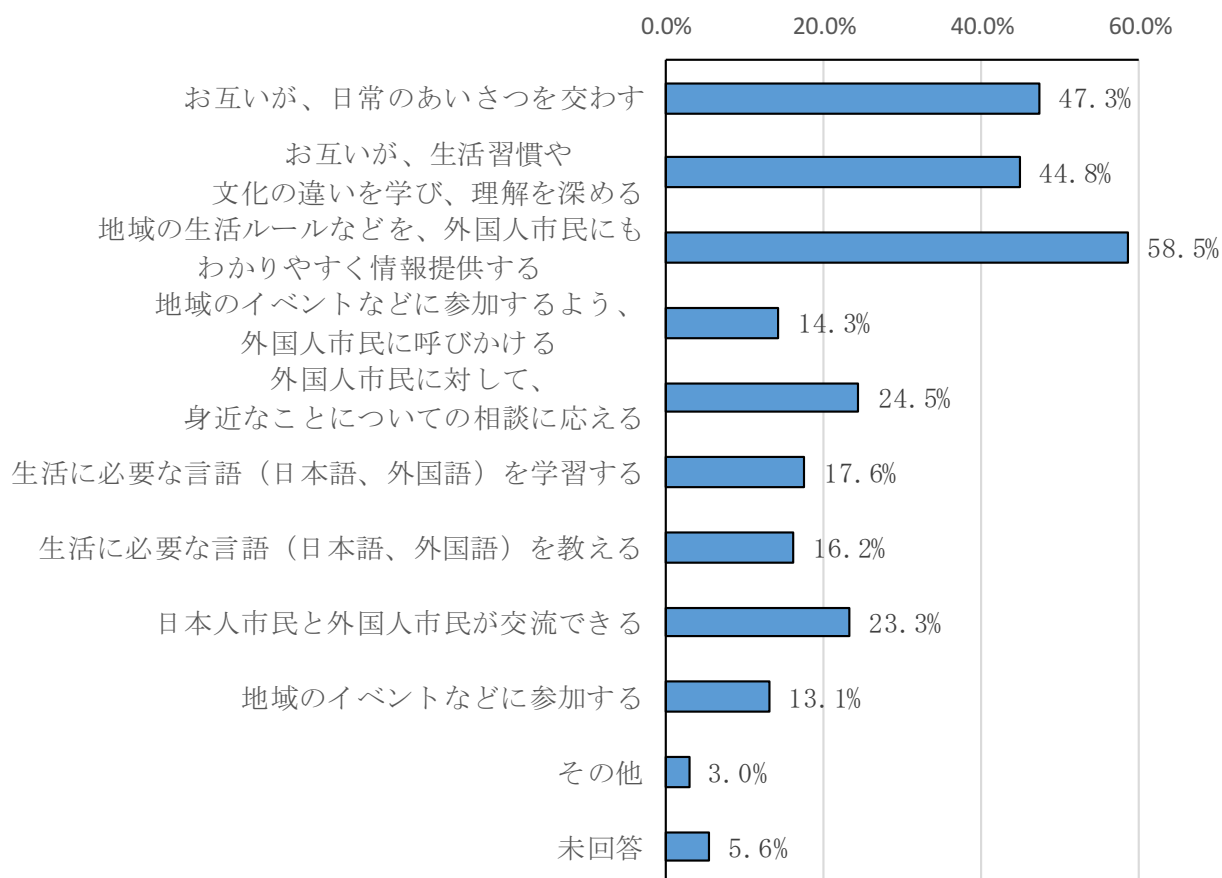
問9-2 あなたは、令和3年4月から中村区役所の1階情報コーナーにて中村区で増加率が高い外国人（ネパール人、ベトナム人）に対応できるスタッフを配置しているのを知っていますか。（1つだけ○）



「令和3年4月から中村区役所の1階情報コーナーにて中村区で増加率が高い外国人（ネパール人、ベトナム人）に対応できるスタッフを配置しているのを知っていますか」という質問に対して、「知らない」と回答された方が87.6%と多く、9割弱を占めています。一方、「知っている」と回答された方は8.8%と1割未満でした。

### 3) 多文化共生のまちづくり実現に、必要だと思う市民の取り組み

問 9-3 あなたは、多文化共生のまちづくりを実現するために、市民の取り組みとしてどのようなことが必要だと思いますか。(3つまで○)



「多文化共生のまちづくりを実現するために、市民の取り組みとしてどのようなことが必要だと思いますか」については、「地域の生活ルールなどを、外国人市民にもわかりやすく情報提供する」と回答された方が 58.5% で一番多く、「お互いが、日常のあいさつを交わす」47.3%、「お互いが、生活習慣や文化の違いを学び、理解を深める」44.8%、「外国人市民に対して、身近なことについての相談に応える」24.5%、「日本人市民と外国人市民が交流できる」23.3%、「生活に必要な言語（日本語、外国語）を学習する」17.6%、「生活に必要な言語（日本語、外国語）を教える」16.2%、「地域のイベントなどに参加するよう、外国人市民に呼びかける」14.3%、「地域のイベントなどに参加する」13.1%の順でした。

「その他」では、「普通のことをすればいい」、「看板やお知らせを多言語化する」などの回答がありました。

## 5 その他

### 1) 中村区政全般や区役所について

問 10 中村区政全般や区役所についてお気づきの点やご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

「中村区政全般や区役所についてお気づきの点やご意見など」を自由回答形式でたずねたところ、下記のような 387 件のご意見等があげられました。

#### ● 防犯、交通安全、地域のまちづくりに関するもの < 99 件 >

- ・ 駅西銀座をもっと有効活用すると思う。あのレトロさは今の若者に受けると思う。少しずつ若者向けのお店が増えてきているので、おしゃれなカフェやアトリエ的な店が増えるともっとにぎわってくるのではないか。せっかく外国人増えてきているし、英語を気軽に習える場所とかがあってもいいかも。
- ・ 九の市もマスコミで取り上げたり若い人の店がでたら楽しいと思う。
- ・ 最近中村で不審者がよく発生しているようで不安である。地域の子供たちやお年寄りを守るようパトロールを強化して欲しい。
- ・ 自然災害、感染症などの有事に対して強いまちづくり(区づくり)の取り組みを期待している。

#### ● 区政運営に関するもの < 64 件 >

- ・ コロナ禍で予定している行事がことごとく中止になっているのが現状。地域としては市、区が前向きでないと当然右にならえで中止になる。今後の踏み出す第一歩がかなり重く感じるので、元気な第一歩を踏み出せるよう雰囲気づくりをお願いします。
- ・ しつこい PR が必要です。
- ・ 移転、新築される区役所は以前より交通アクセスが良くなると思うので、多くの人が行ってみたいと思えるような情報を発信してほしい。
- ・ 区政の取り組みをもっと区民に伝わるようにするとよいと思う。

#### ● 区役所・保健センターの窓口対応に関するもの < 43 件 >

- ・ 区役所での手続きに非常に時間がかかる。Web 整理券などインターネットを活用してほしい。
- ・ 区役所内において案内係の人は親切に対応してもらい、手続きもスムーズに終わり有難いと思った。

#### ● 区役所・保健センターの駐車場や庁舎に関するもの < 36 件 >

- ・ 区役所の駐車場が少ない。
- ・ 一人暮らしも多いので平日に役所に行きにくい。土日祝日も定期的に営業してほしい。月初めの土曜や日曜に開いているのは知っているが、それだけでは不十分。営業時間の拡充を希望する。

● ごみや美化、動物に関するもの < 30件 >

- ・餌付けによる猫が増え、大変困っている。餌付けの禁止条例、野良猫の去勢など対策をお願いします。
- ・今後リニアなどが開通し発展する区だと思うので、ボランティアなど活用し町の清掃などをこまめにしていくことで清潔な区になり(散歩道が汚い)活性化すると思う。
- ・路上喫煙、ポイ捨てが多い印象がある。注意喚起の貼り紙等対策はしてもらっているが現状はあまり改善していない。バス停や大通り等子供たちも多く利用する場では、もっと良くなってほしいと思う。

● 高齢者やその他福祉に関するもの < 19件 >

- ・高齢者や障害者が安心して暮らせる街づくりを推進するために、区内の福祉施設を活用した地域包括ケアの推進に取り組むべきだと思う。

● 名古屋市政に関するもの < 17件 >

- ・マイナンバーカードをもっと使用できるようにしてほしい。  
(コンビニ etc でも必要な書類を取り出せるようになど…)

● 子どもや育児に関するもの < 16件 >

- ・高齢者だけではなく子育て世代への手当やサービスを充実させてほしい。

● 交通手段に関するもの < 15件 >

- ・地下鉄からの連絡通路、スロープ、手すり、段差、色分け、文字の大きさ、外国語。  
不便になるところは巡回バスを運行してほしい。

● 災害対策に関するもの < 10件 >

- ・災害時の助け合いの為に助けの必要な方を皆が知る必要がある。2階への非難は困難の方もあり、福祉避難所の増設が急務だと思う。
- ・大雨、洪水など災害時に排水設備が機能するのか不安を感じる。

● 生活保護やホームレスに関するもの < 5件 >

● その他の意見 < 33件 >